

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,485	3,485		
うち補正予算による追加	156	156		
施設整備費補助金	807	249	558	(注1)
うち補正予算による追加	807	249	558	
船舶建造費補助金				
補助金等収入	361	438	78	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	30	30		
自己収入	2,607	2,539	67	
授業料、入学料及び検定料収入	2,479	2,400	78	(注3)
附属病院収入				
財産処分収入				
雑収入	128	139	10	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	158	474	315	(注5)
引当金取崩		1	1	(注6)
長期借入金収入				
貸付回収金				
目的積立金取崩				
計	7,448	7,218	230	
支出				
業務費	6,092	5,886	205	(注7)
教育研究経費	6,092	5,886	205	
うち設備災害復旧事業	26	26		
診療経費				
うち設備災害復旧事業				
施設整備費	837	293	543	(注8)
うち施設災害復旧事業	121	121		
船舶建造費				
補助金等	361	438	78	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	158	361	203	(注10)
貸付金				
長期借入金償還金				
国立大学財務・経営センター施設費納付金				
計	7,448	6,980	468	
収入 - 支出		238	238	

予算と決算の差異について

注1．施設整備費補助金については、翌年度に繰越となった事業があるため、予算金額に比して決算金額が558百万円少額となっております。

2．補助金等収入については、獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が78百万円多額となっております。なお、決算額に前年度からの繰越額4百万円を含んでおります。

3．授業料、入学料及び検定料収入については、平成24年度大学入試及び大学院入試の検定料を免除したこと等により、予算金額に比して決算金額が78百万円少額となっております。

4．雑収入については、科研費間接経費収入等の増収により、予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっております。

5．奨学寄附金及び受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が315百万円多額となっております。

6．引当金取崩については、退職給付引当の取り崩しがあったため、予算金額に比して決算金額が1百万円多額となっております。

7．業務費については、退職手当の執行残等により予算金額に比して決算金額が205百万円少額となっております。

8．(注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が543百万円少額となっております。

9．(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が78百万円多額となっております。

10．(注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が203百万円多額となっております。なお、決算額に前年度以前からの繰越額76百万円を含んでおります。